

輪島市土砂災害避難地図

【土砂災害ハザードマップ】

「土砂災害ハザードマップ」とは

このマップは、土砂災害時に避難する場所や注意すべき箇所をまとめたものです。「自宅の最寄りの避難場所はどこなのか?」「災害時に危険となる場所はどこなのか?」を確認しておきましょう。

土砂災害が発生した時にどのように行動すればよいのか、このマップを使って家庭や地域で話し合い、正しい知識を身につけ、「自分の安全は自分で守る」ことを基本に行動できるようにしましょう。



災害時の関係機関連絡先	
名称	電話番号
警察への急報	110
火災・救助・救急	119
輪島市役所	22-2211
市立輪島病院	22-2222
奥能登土木総合事務所	22-0567
防災行政無線の緊急放送内容	0180-997911

NTT 災害用伝言ダイヤル 171

音声の流れますので、音声に従ってご利用ください。

大きな災害のときは、災害用伝言ダイヤルが利用できます。家族や知人の安否の確認連絡に活用できます。一般加入電話、公衆電話、携帯電話、PHS、スマートフォン（共に一部事業者を除く）、からご利用いただけます。

輪島市メールマガジン

輪島市メールマガジンに登録すると
 気象情報・防災情報
 防災行政無線放送内容 等の情報をメールで受け取ることができます。

詳しくは、輪島市ホームページをご覧ください。
<http://www.city.wajima.ishikawa.jp/docs/2015072100020/>

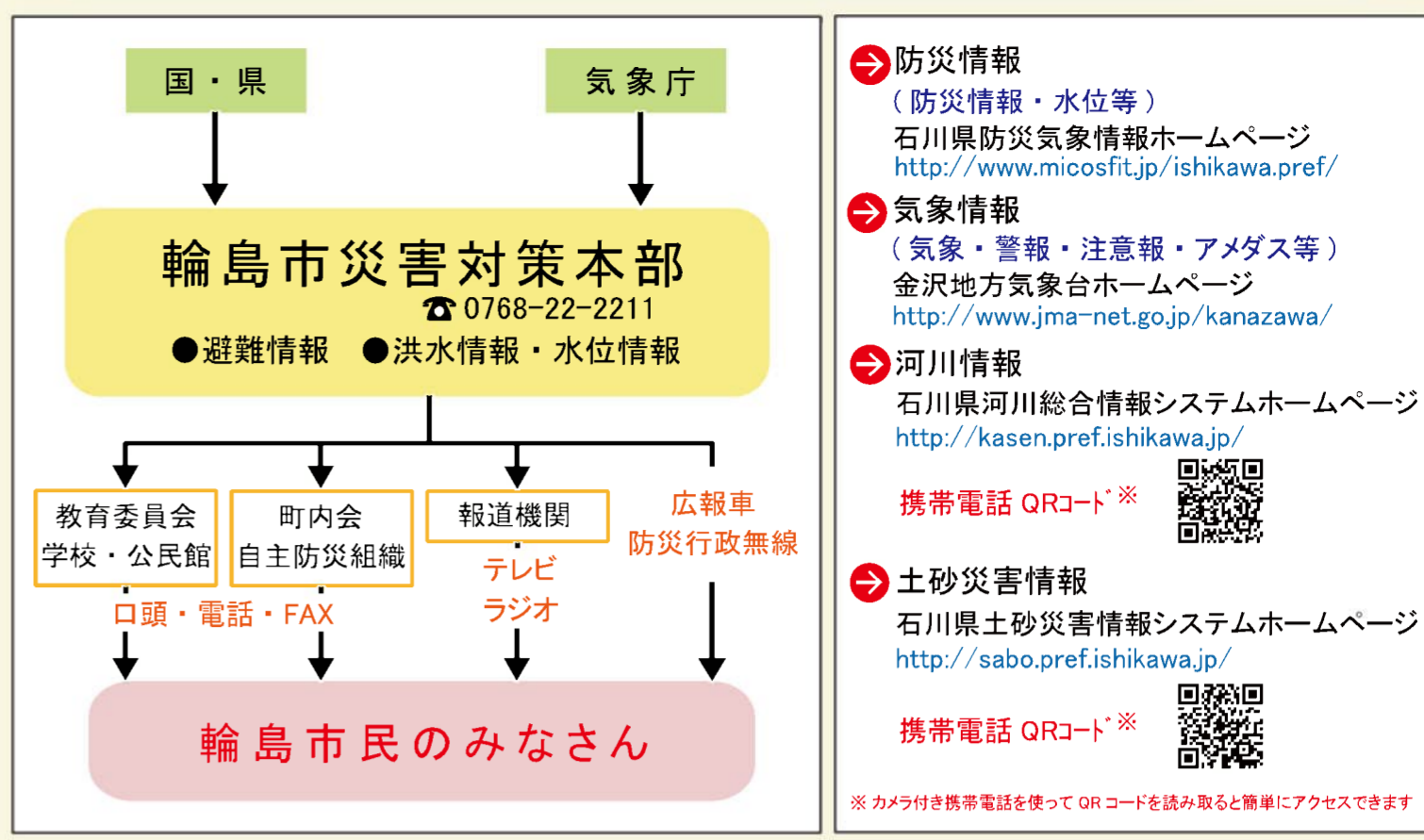
※ カメラ付き携帯電話を使って QR コードを読み取ると簡単にアクセスできます

【お問い合わせ】

〒928-8525
 石川県輪島市二ツ屋町2字29番地
 電話 (0768) 22-2211
 FAX (0768) 22-9220

輪島市

令和2年3月作成



- ➡ 防災情報 (防災情報・水位等)
石川県防災気象情報ホームページ
<http://www.micosfit.jp/ishikawa.pref/>
- ➡ 気象情報 (気象・警報・注意報・アメダス等)
金沢地方気象台ホームページ
<http://www.jma-net.go.jp/kanazawa/>
- ➡ 河川情報
石川県河川総合情報システムホームページ
<http://kasen.pref.ishikawa.jp/>
- ➡ 土砂災害情報
石川県土砂災害情報システムホームページ
<http://sabo.pref.ishikawa.jp/>

避難情報が発令されたら

気象庁	輪島市から発令される情報
<p>警戒レベル 2</p> <p>大雨注意報 災害が起こるおそれのある時に発表されます。</p>	<p>警戒レベル 3</p> <p>◆ 避難の準備を始めましょう</p> <ol style="list-style-type: none"> テレビやラジオなどからの天気予報、災害警報に十分注意してください。 指定された避難場所を確認してください。 避難場所に持参する災害時避難持ち出し品の確認など避難の準備を始めてください。 避難に時間がかかると思われる人（お年寄りや障がい者など）は、避難を開始してください。
<p>警戒レベル 3 相当*</p> <p>大雨警報 重大な災害が起こるおそれのある時に発表されます。</p>	<p>警戒レベル 4</p> <p>◆ 指定された避難場所へ避難を始めましょう</p> <ol style="list-style-type: none"> 落ち着いて避難を開始してください。 近所に避難が困難な人がいたら、必要に応じ避難の手助けをしてください。
<p>警戒レベル 4 相当*</p> <p>土砂災害警戒情報 土砂災害発生危険度が高まった時に県と共同で発表されます。</p>	<p>警戒レベル 4</p> <p>◆ 指定された避難場所へ直ちに避難しましょう</p> <p>非常に危険な状態です直ちに避難してください</p>
<p>警戒レベル 5 相当*</p> <p>特別警報 数十年に一度の大雨が予想される場合に発表されます。</p>	<p>警戒レベル 5</p> <p>直ちに命を守る行動をとって下さい</p>

土砂災害の種類と兆候

がけ崩れ (急傾斜地の崩壊)	土石流	地すべり
<p>「がけ崩れ」は、傾斜が急な斜面から土砂が急に落下し、家屋や道路などを押しつぶす災害です。</p>	<p>「土石流」は、大量の土砂が水と共に流れ落ち、家屋や道路を押し流す災害です。</p>	<p>「地すべり」は、地面全体がそのまま滑りだし、家屋や道路などを押し出す災害です。</p>

こんな前ぶれに注意 !!

<ul style="list-style-type: none"> ● がけに亀裂が入る ● がけからの水が濁る ● 小石がバラバラ落ちてくる ● 木の根が切れる音がある 	<ul style="list-style-type: none"> ● 山鳴りや、立ち木の裂ける音、石のぶつかり合う音が聞こえる ● 降雨中に川の水位が下がる ● 川が急に濁ったり、流木が混ざる 	<ul style="list-style-type: none"> ● 水面や井戸の水が濁る ● 斜面から水が噴き出す ● 家や擁壁に亀裂が入る ● 家や擁壁、樹木や電柱が傾く
--	---	---

こんな所が危険です!

<ul style="list-style-type: none"> ● がけにひび割れがある ● がけの上部がせり出している ● 急ながけが高いところ ● がけから水が噴き出している 	<ul style="list-style-type: none"> ● 谷川に大きな石があるところ ● 裏山に急な谷川があるところ ● 過去に流れた土石流が谷の出口に堆積してきた扇状地 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地面に段差や亀裂があるところ ● 樹木や電柱が傾いているところ
--	--	--

避難時の心得

1 避難時のポイント
 落ち着いて、正確な情報を入手することが大事です。避難中はあわてずに、避難ルートの安全を確保しながら避難場所へ避難してください。

- 避難する前に、火の元や避難場所の位置確認を!
- 動きやすい格好で二人以上で避難を!
- 子供や高齢者、病気の人の避難には協力しよう!
- 浸水箇所での避難は、溝や水路、マンホールに注意しよう!
- 万が一、逃げ遅れた時には、近くの高い建物に避難しよう!
- 市役所や消防団の指示に従って行動しよう!

避難時の持ち物

★ 避難するときの持ち物や服装

ハザードマップ ラジオ 軍手
 懐中電灯 簡易食器
 ライター 洗面用具 救急セット
 現金・通帳 タオル・衣類 非常食・水

レインコート・軍手を着用しましょう。長靴は水が入ると歩きにくくなります。底のしっかりとした紐でしめることができる歩きやすい靴を着用しましょう。荷物はリュックサックなどにコンパクトにまとめ、両手が自由になるようにしましょう。避難時には自分で判断して、必要最低限の物を持って行くようにしましょう。

土砂災害(特別)警戒区域とは

警戒区域 (イエローゾーン)
 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生じるおそれがあると認められる区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。

特別警戒区域 (レッドゾーン)
 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、建築物に損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生じるおそれがあると認められる区域で、特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われます。

わが家の防災メモ

➡ 家族のみんながわかる目印を記入しましょう

わが家の避難場所	【オリジナルマップ】自宅から避難場所までの経路を書いてみましょう!
集合場所	
緊急時の連絡先	
その他の連絡先	